

# *Build your own* Ford **Mustang** 1967 SHELBY GT-500™

第8回配本

8



METAL BODYWORK  
SCALE **1:8**







## 第8回配本 組立内容

<b>STAGE 58</b>	右後部トリムパネル部分を作る .....	245
<b>STAGE 59</b>	右後部アッパートリムパネル部分を作る .....	249
<b>STAGE 60</b>	ヒーターボックス、ロールバー、シートベルトを作る .....	253
<b>STAGE 61</b>	後部座席クッションとシートベルトを作る .....	257
<b>STAGE 62</b>	リアデッキを作る .....	261
<b>STAGE 63</b>	ステアリングホイールとステアリングコラムを作る .....	265
<b>STAGE 64</b>	スタアリングホイールとスペアホイールを作る .....	269
<b>STAGE 65</b>	後部パーティションを作る .....	273
<b>STAGE 66</b>	トランクサイドパネルを作る .....	277





# 右後部トリムパネル部分を作る

このステージのパーツ

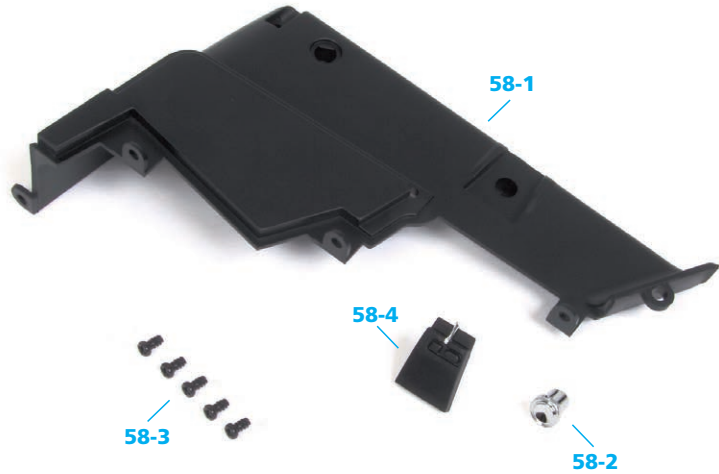
58-1 右後部トリムパネル

58-2 補助ランプ

58-3 ビス2.3 × 4 mm (MP01) × 5

58-4 後部座席バックラッチ

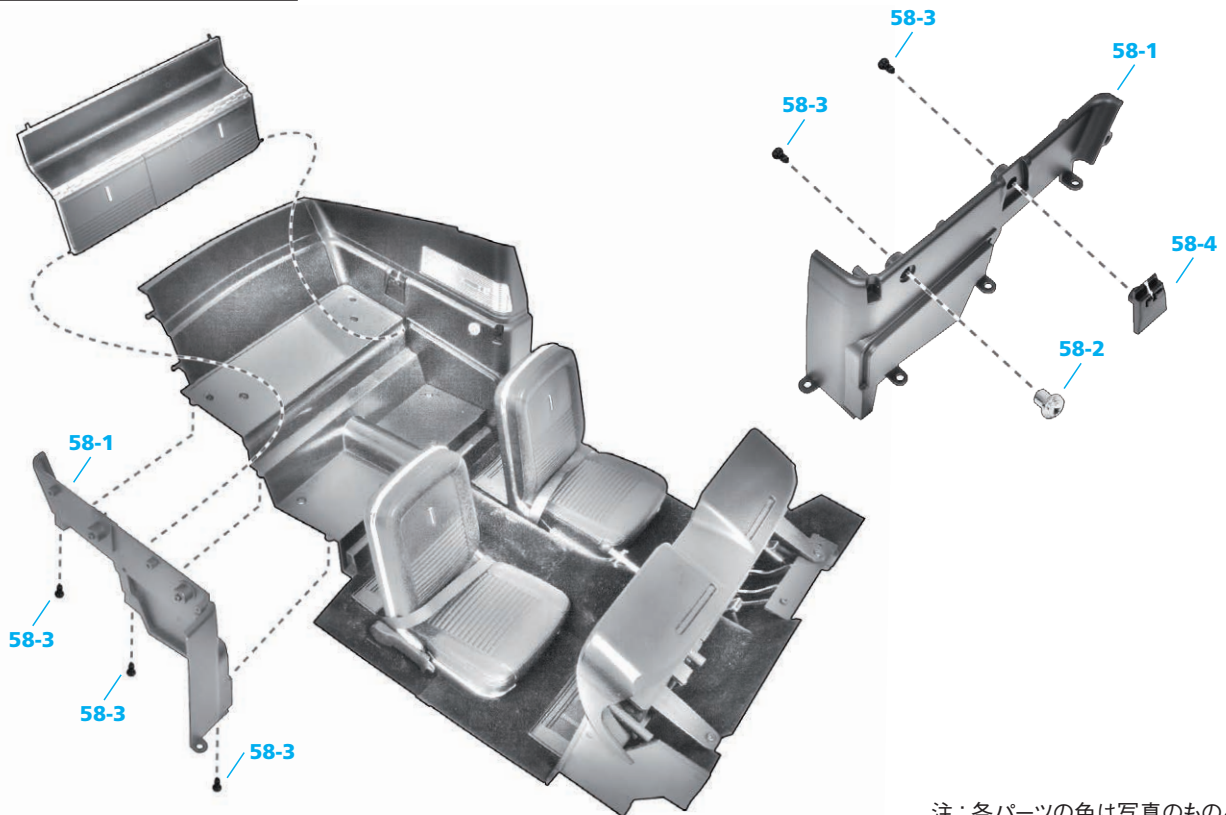
このステージのパーツ



## パーツ取扱いの注意

それぞれのステージで組み立てに使用する部品も、後のステージで使用するまで保管しておく部品も、取り扱いには十分に注意して下さい。パーツによってはとても壊れやすいものもあります。また傷がついたり塗装が剥げたりしないように取扱いに注意して下さい。

## 組み立てレイアウト図



注：各パーツの色は写真のものと異なることがあります。



### Step 58-A

写真のように、右後部トリムパネル(58-1)と補助ランプ(58-2)を持ちます。ライトはパネルのD形の穴と一致するD形のシャフトを備えています。



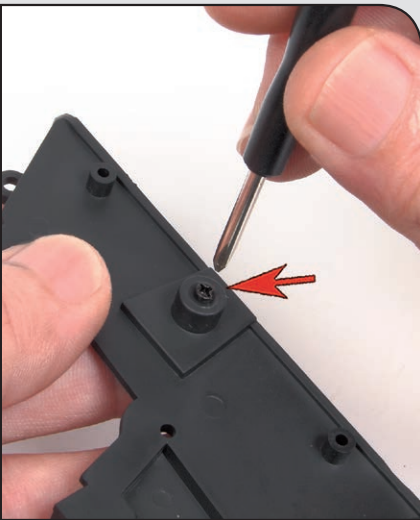
### Step 58-B

ライトをパネルに押し込み、所定の位置に保持しながら、反対側からMP01のビス(58-3)で固定します。



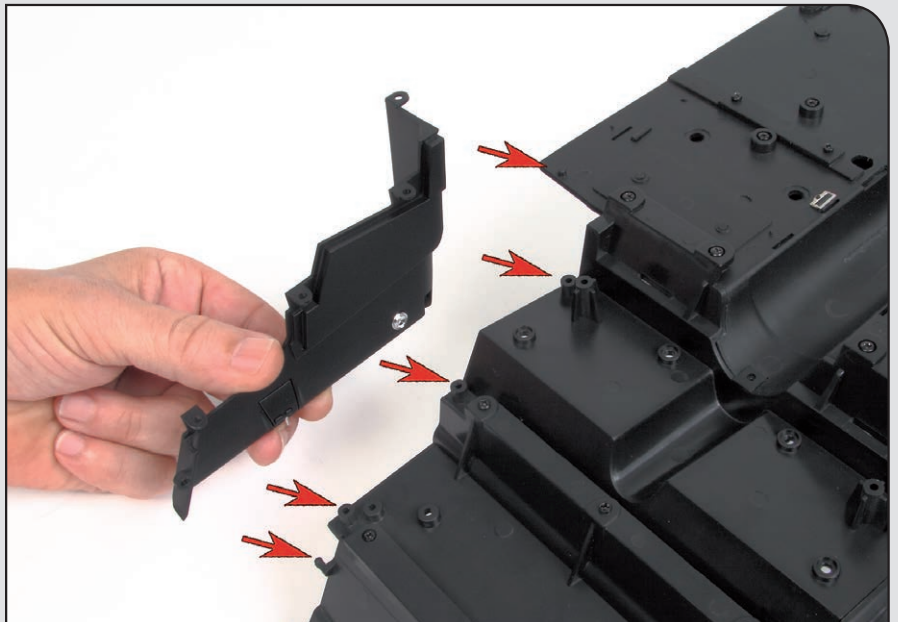
### Step 58-C

次に、後部座席バックラッチ(58-4)をパネルの対応するくぼみに押し込みます。



### Step 58-D

パネルを裏返し、MP01のビス(58-3)で後部座席バックラッチ(58-4)を固定します。



### Step 58-E

キャビンフロアを裏返して置き、次に右後部トリムパネルを写真のように裏返しにして横にします。そしてフロアの裏面の矢印で示されている突起部にトリムパネルの上端にあるタブの穴を合わせます。





### Step 58-F

右後部トリムパネルのタブの穴を後部キャビンパーティションの丸みのある突起部に押し込みます。



### Step 58-G

MP01のビスで右後部トリムパネルの矢印で示された穴を締めます。

### Step 58-H

後部座席側面のピンをキャビン左側の矢印で示された穴に差し込みます。



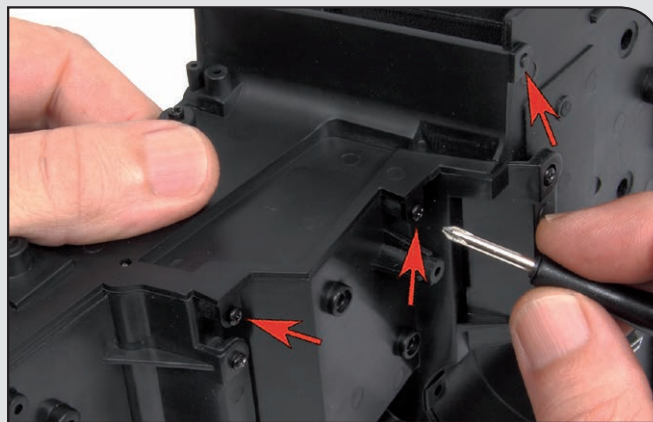
#### スペアパーツ

いくつかのビスなど、スペアパーツが提供される場合があります。それらは後で探しやすいようにパーツ記号を記したプラスチックバッグなどに入れて保管しておきましょう。



### Step 58-I

次に、後部座席のもう一方の側面にあるピンをキャビンの右側にある矢印で示された穴に差し込みます。



### Step 58-J

写真最上部の矢印で示したトリムパネルのタブ穴は、対応するキャビンフロアの突起部の上に収まります。他の矢印で示されている2つの穴それぞれをMP01のビスで締めます。





### Step 58-K

後部座席はこれで固定されました。  
上下に折り畳むことができることを確認してください。

### Step 58-L

写真はキャビンに後部座席が取り付けられたところです。

## STAGE COMPLETE



注:ここに示されているモデルはプロトタイプです。





# 右後部アッパートリムパネル部分を作る

このステージのパーツ

59-1 右後部アッパートリムパネル

59-2 右換気グリル

59-3 ビス2.3 × 4 mm (MP01) × 4

59-4 ビス1.8 × 4 mm (MP05) × 1

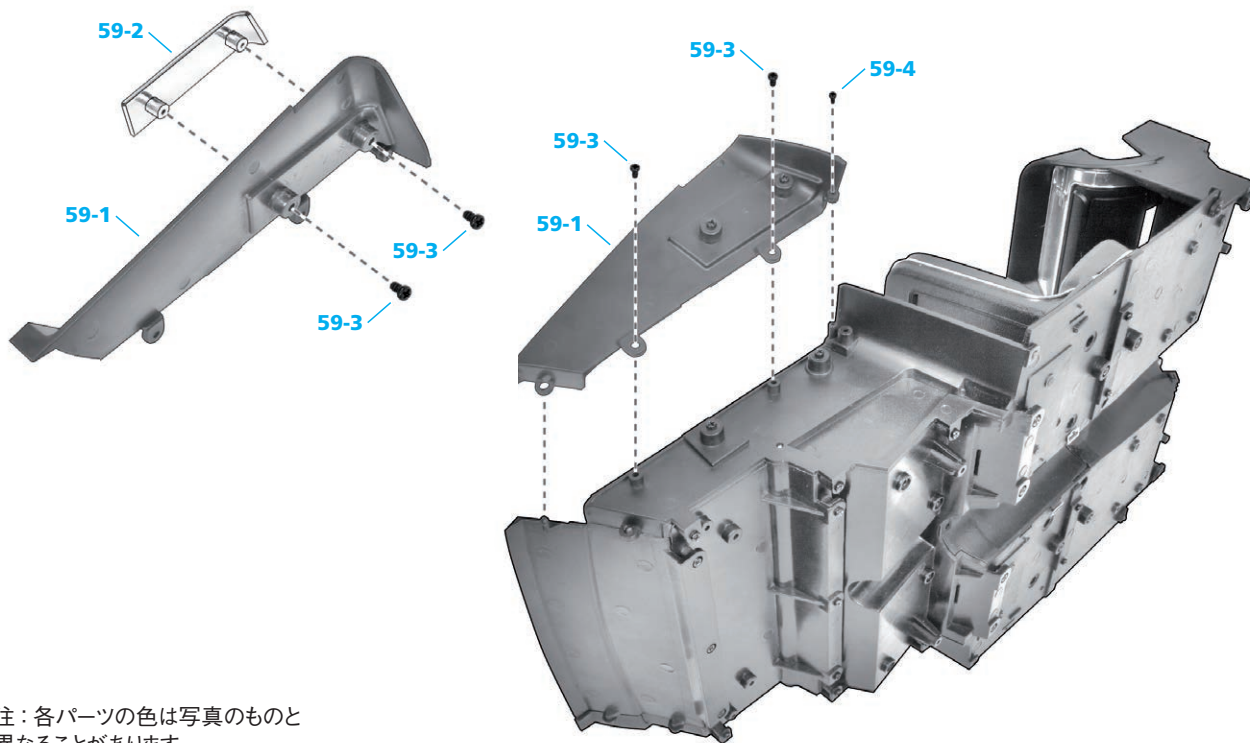
## パーツ取扱いの注意

それぞれのステージで組み立てに使用する部品も、後のステージで使用するまで保管しておく部品も、取り扱いには十分に注意して下さい。パーツによってはとても壊れやすいものもあります。また傷がついたり塗装が剥げたりしないように取扱いに注意して下さい。

このステージのパーツ

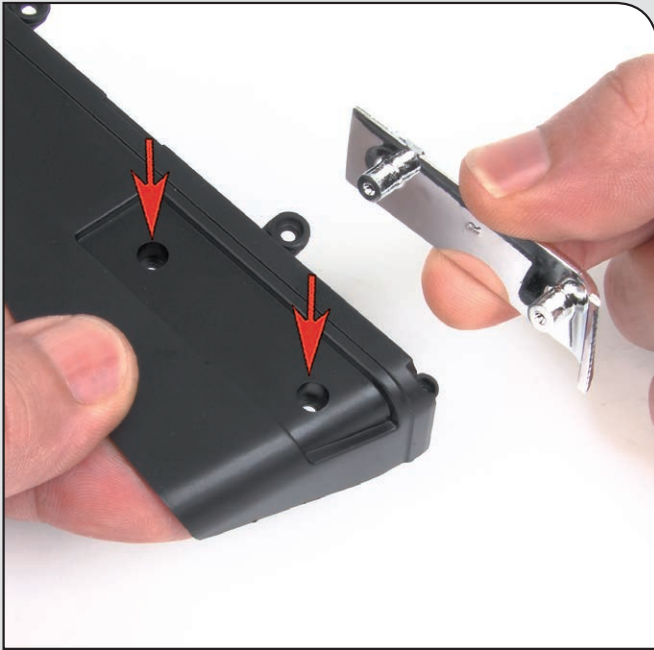


## 組み立てレイアウト図



注：各パーツの色は写真のものと異なることがあります。





### Step 59-A

右換気グリル(59-2)の後部にある突起部を、右後部アッパートリムパネル(59-1)の穴に合わせます。



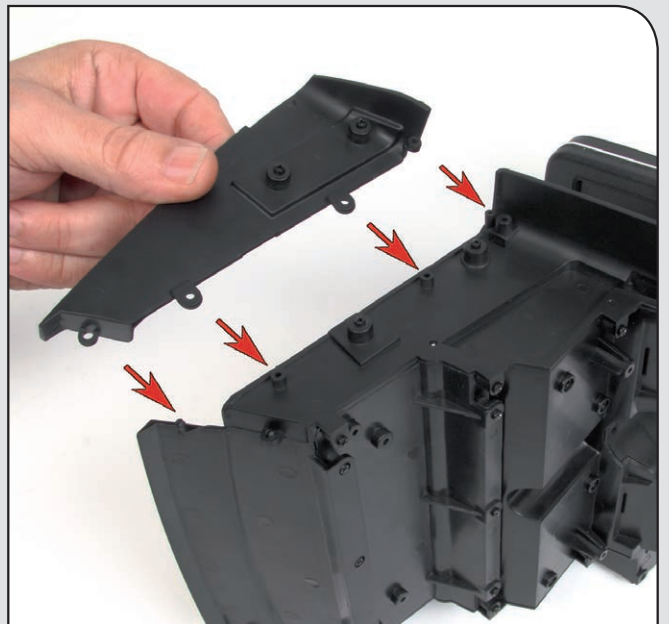
### Step 59-B

パーツを押し込みます。



### Step 59-C

換気グリルを保持しながら、MP01のビス(59-3)でトリムパネルの裏面にある2つの穴を締めて、固定します。



### Step 59-D

キャビンフロアの右側が上になるようにキャビンフロアを置きます。写真のように右後部アッパートリムパネルを持ち、タブの穴を前号(58号)で取り付けした右後部トリムパネルの対応する突起部の位置に合わせます。





### Step 59-E

写真のように、右後部アッパートリムパネルの裏側にあるタブの穴を右後部トリムパネルの丸い突起部(矢印)に押し込みます。



### Step 59-F

パネルを矢印で示されている位置に2本のMP01ビス(59-3)で締めします。



### Step 59-G

上の写真の矢印で示された穴をMP05のビス(59-4)で締めします。



### Step 59-H

写真は右後部トリムパネルと換気グリルが取り付けられたところです。

#### スペアパーツ

いくつかのビスなど、スペアパーツが提供される場合があります。それらは後で探しやすいようにパーツ記号を記したプラスチックバッグなどに入れて保管しておきましょう。





## キャビンフロアとシャーシの位置

この写真はあなたの  
フォードマスタング  
シェルビーGT-500  
のシャーシ上のキャ  
ビンフロアの位置を  
示したものです。



## STAGE COMPLETE



注:ここに示されているモデルはプロトタイプです。





# ヒーターボックス、ロールバー、シートベルトを作る

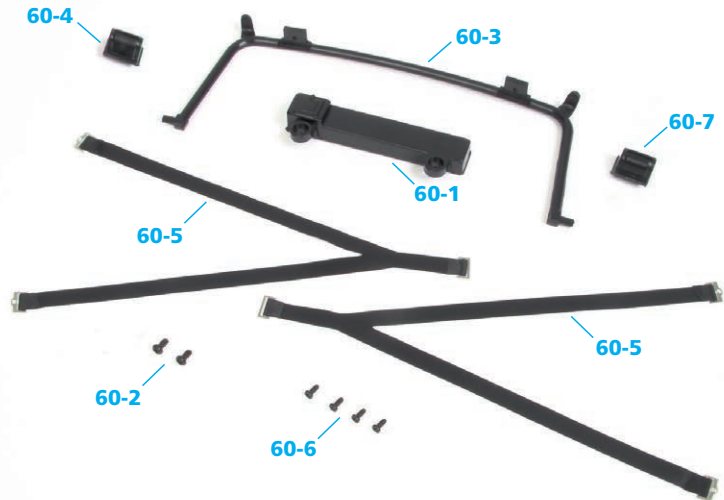
このステージのパーツ

- 60-1 ヒーターボックス
- 60-2 ビス2.3 × 4 mm(MP01)×2
- 60-3 ロールバー
- 60-4 助手席シートベルトローラー
- 60-5 後部シートベルト
- 60-6 ビス1.8 × 4 mm(MP05)×4
- 60-7 運転席シートベルトローラー

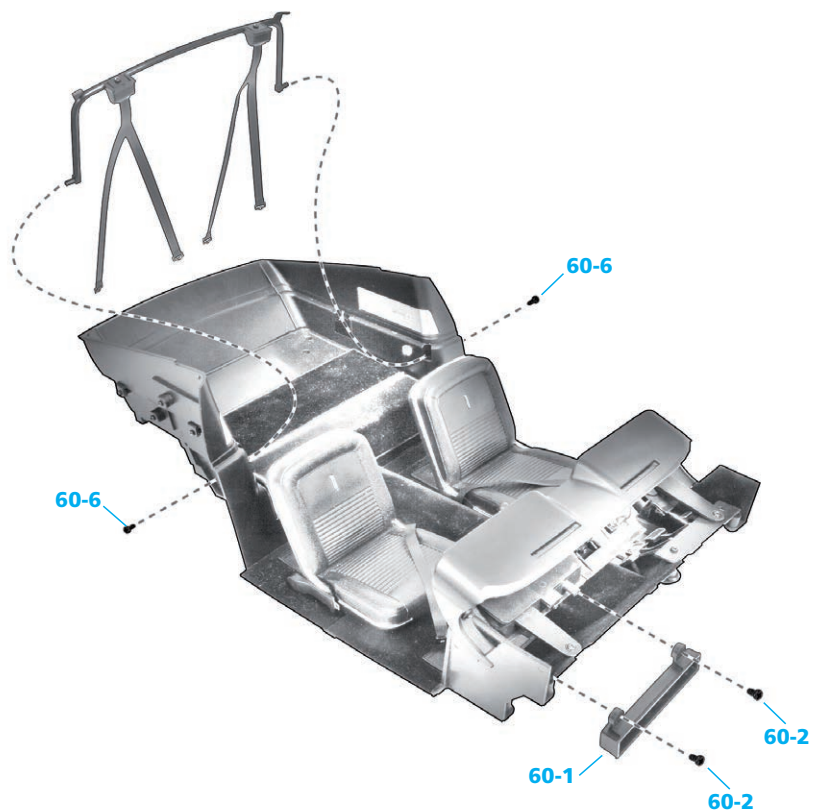
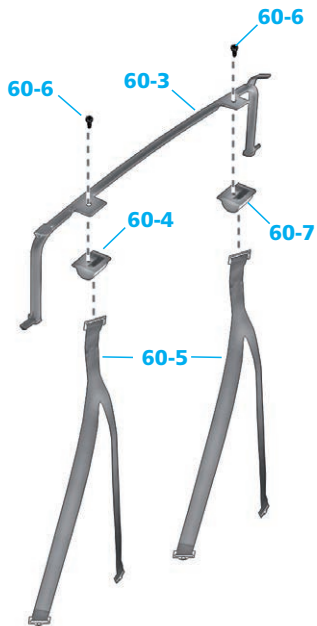
## パーツ取扱いの注意

それぞれのステージで組み立てに使用する部品も、後のステージで使用するまで保管しておく部品も、取り扱いには十分に注意して下さい。パーツによってはとても壊れやすいものもあります。また傷がついたり塗装が剥げたりしないように取扱いに注意して下さい。

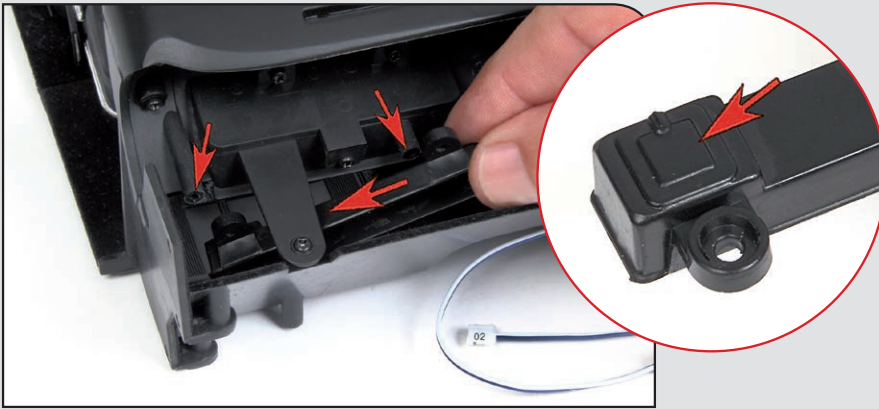
## このステージのパーツ



## 組み立てレイアウト図



注：各パーツの色は写真のものと異なることがあります。



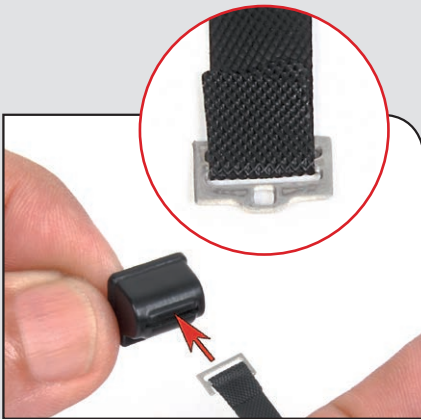
### Step 60-A

写真のように、ヒーターボックス(60-1)をダッシュボードの前面(エンジン側)にはめ込み、両端のタブの穴とダッシュボードの対応する穴の位置を合わせます。盛り上がった部分(挿入写真)がダッシュボードの方を向いているはずです。



### Step 60-B

2本のMP01ビス(60-2)でヒーターボックスを固定します。



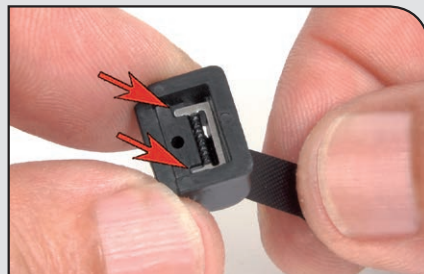
### Step 60-D

写真のように、後部シートベルト(60-5)のストレートバックルを助手席シートベルトローラー(60-4)の穴に挿入します。穴のある方のバックルはめ込まないでください(挿入写真)。



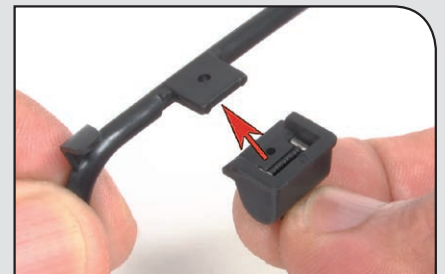
### Step 60-C

シートベルトローラー(60-4と60-7)を正面に置いてみます。互いの対象形であることが分かります。次のステップでは助手席シートベルトローラー(60-4)を使用します。



### Step 60-E

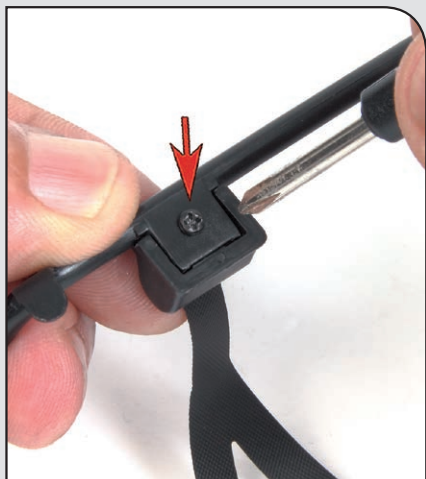
バックルを水平に保ちながら、バックルがローラーとかみ合うようにベルトを軽く引き下げます。



### Step 60-F

ロールバー(60-3)から突き出ているタブの下側にローラーを置き、両方の部分の穴を合わせます。





### Step 60-G

MP05のビス(60-6)でローラーをバーに固定します。



### Step 60-H

ステップD~Gを繰り返して、もう一方のベルト(60-5)を運転席シートベルトローラー(60-7)に取り付け、次にローラーをロールバーに固定します。



### Step 60-I

ロールバーの両端を各サイドのトリムパネル(下向き矢印)の穴に差し込みます。シートベルトは前方を向くようにします。



### Step 60-J

ロールバーの両端をMP05のビスでトリムパネルに固定します。



### Step 60-K

助手席シートベルトの外側の端を助手席シートの右側のフロアにあるスロットに挿入します。

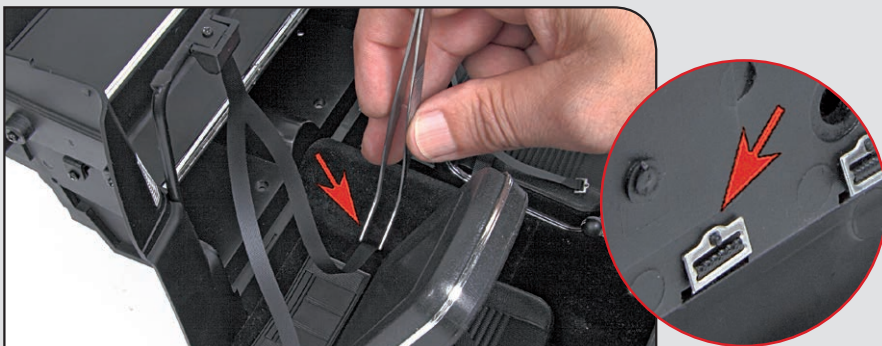


### Step 60-L

写真のように、バックルを裏返し、矢印の付いたピンに穴をはめ込みます。

### Step 60-M

ベルトのもう一方の金属部をトランスミッショントンネルの横にあるスロットに挿入し、同様に固定します。キャビンの反対側の運転席シートベルトでもこの手順を繰り返します。2つのフロントシートの上にベルトを慎重に取り付けます。





## Step 60-N

写真はロールバーとシートベルトが取り付けられたところです。

### スペアパーツ

いくつかのビスなど、スペアパーツが提供される場合があります。それらは後で探しやすいようにパーツ記号を記したプラスチックバッグなどに入れて保管しておきましょう。



## STAGE COMPLETE



注:ここに示されているモデルはプロトタイプです。





# 後部座席クッションとシートベルトを作る

このステージのパーツ

- 61-1 後部座席クッション
- 61-2 中央後部シートベルト
- 61-3 サイドシートベルト
- 61-4 ビス2.3 × 4 mm(MPO1)×4

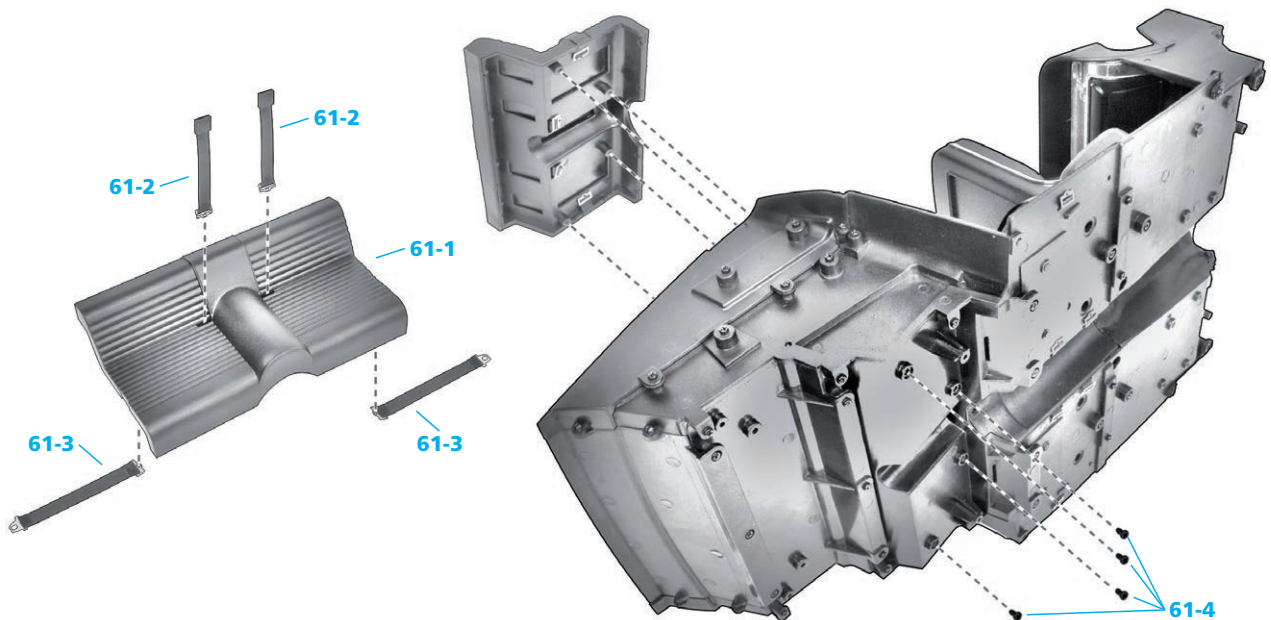
## パーツ取扱いの注意

それぞれのステージで組み立てに使用する部品も、後のステージで使用するまで保管しておく部品も、取り扱いには十分に注意して下さい。パーツによってはとても壊れやすいものもあります。また傷がついたり塗装が剥げたりしないように取扱いに注意して下さい。

## このステージのパーツ



## 組み立てレイアウト図



注：各パーツの色は写真のものと異なることがあります。



### Step 61-A

中央後部シートベルト(61-2)の金属製の端(バックル)を、矢印で示された後部シートクッション(61-1)の中央の四角い穴のうちの1つに通します。



### Step 61-C

もう片方の中央後部シートベルト(61-2)の金属側を後部シートクッションのもう一方を中央の四角い穴に通します。

### Step 61-E

2つの中央シートベルトが取り付けられました。写真のように、平らに折りたたむとロゴ(矢印)が上になるはずですが。

#### スペアパーツ

いくつかのビスなど、スペアパーツが提供される場合があります。それらは後で探しやすいようにパーツ記号を記したプラスチックバッグなどに入れて保管しておきましょう。



### Step 61-B

シートクッションを裏返して、シートベルトの金属側(バックル)の穴を矢印の突起部にはめ込みます。端(バックル)を押し下げて固定します。



### Step 61-D

シートクッションを裏返して、シートベルトの金属製の端にある穴を矢印で示した突起部に押し込みます。







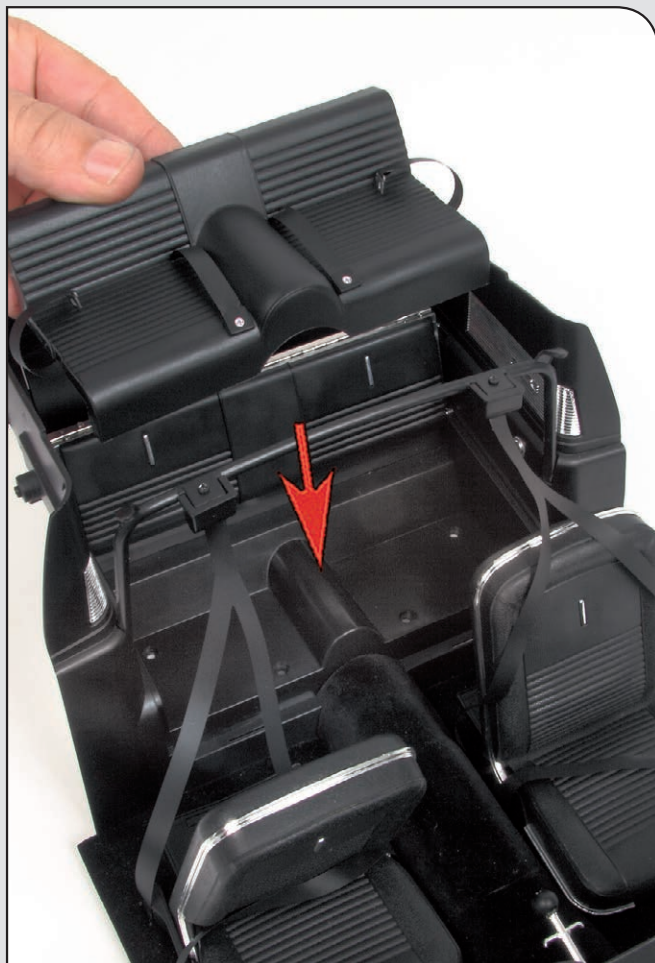
### Step 61-F

シートクッションを裏返して、一方のサイドシートベルト(61-3)の金属側の穴をシートの下側の突起部に押し込みます。



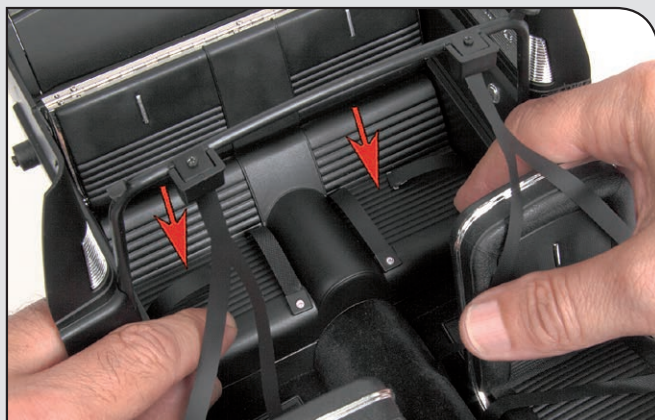
### Step 61-G

前の手順を繰り返して、反対側のシートベルト(61-3)をシートクッションの反対側に取り付けます。2本のベルトをシートに折りたたみます。



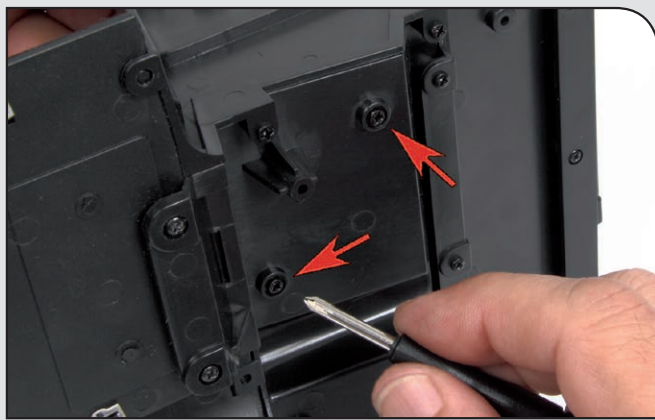
### Step 61-H

後部座席クッションを、キャビンの後部座席およびトランスミッショントンネル(矢印)の上の所定の位置に下ろします。



### Step 61-I

後部座席クッションが所定の位置にぴったり収まるように、シートクッションの位置を調整します。



### Step 61-J

後部座席クッションを所定の位置に保持しながらキャビン裏返し、矢印で示された穴を2本のMP01ビス(61-4)で仮締めします。



### Step 61-K

もう2本のMP01ビス(61-4)でキャビンの反対側にある矢印で示された穴を仮締めします。

4本のビスがすべて揃ったら、完全に締めます。



### Step 61-L

写真は後部座席クッションが取り付けられたところです。

## STAGE COMPLETE



注:ここに示されているモデルはプロトタイプです。





# リアデッキを作る

このステージのパーツ

62-1 リアデッキカーペット

62-2 リアデッキベース

62-3 ビス2.3 × 4 mm (MP01) × 2

62-4 キャッチ

62-5 ビス1.8 × 4 mm (MP05) × 2

## パーツ取扱いの注意

それぞれのステージで組み立てに使用する部品も、後のステージで使用するまで保管しておく部品も、取り扱いには十分に注意して下さい。パーツによってはとても壊れやすいものもあります。また傷がついたり塗装が剥げたりしないように取扱いに注意して下さい。

## スペアパーツ

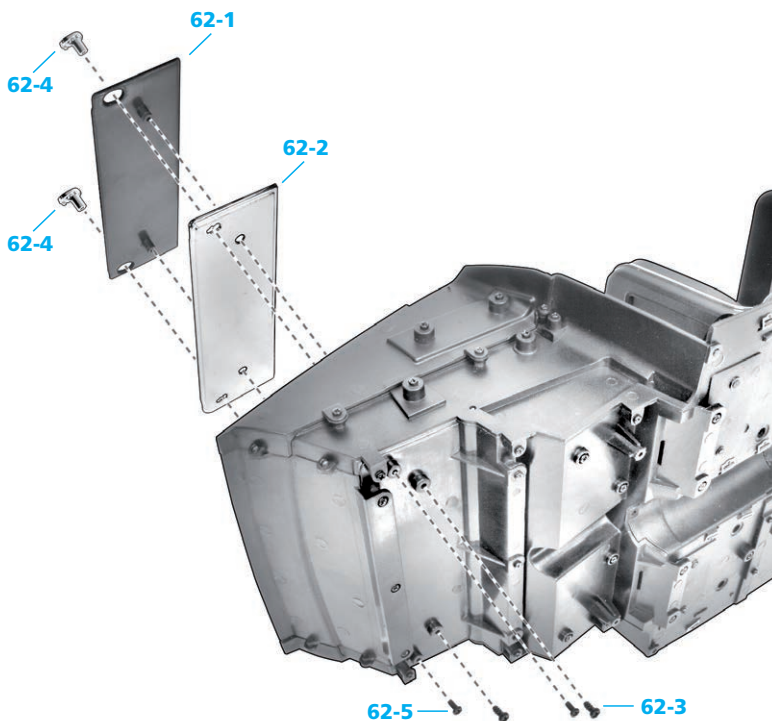
いくつかのビスなど、スペアパーツが提供される場合があります。それらは後で探しやすいようにパーツ記号を記したプラスチックバッグなどに入れて保管しておきましょう。

注：各パーツの色は写真のものと異なることがあります。

## このステージのパーツ



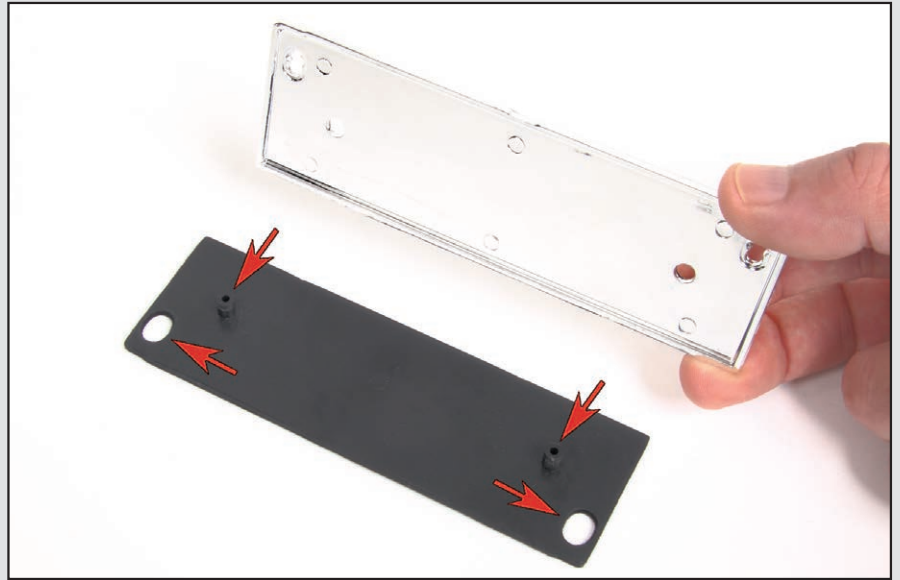
## 組み立てレイアウト図





### Step 62-A

写真のように、リアデッキカーペット(62-1)を裏向きにしてリアデッキベース(62-2)を上に乗せます。矢印で示された穴と突起部は、次の手順で2つのパーツを合わせるのに利用されます。



### Step 62-B

2つのパーツの対応する穴の部分に合わせて下さい。



### Step 62-C

カーペット後部の支柱をベースの穴に通して2つの部品を一緒に押し込み、リアデッキの組み立てを完了します。



### Step 62-D

後部デッキアセンブリから突き出ている支柱を、キャビン後部の対応する穴(矢印)に合わせて下さい。





### Step 62-E

組み合わせた後部デッキ(カーペットとベース)をしっかりキャビンに押し込みます。



### Step 62-F

後部デッキを所定の位置に保持しながらキャビンを裏返し、写真のように左側の穴をMP01のビス(62-3)で仮締めします。



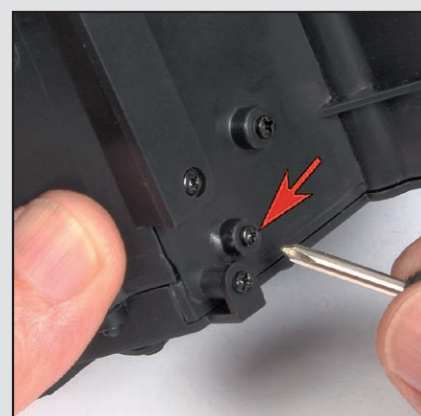
### Step 62-G

もう1つのMP01ビス(62-3)で右側の穴を仮締めします。両方のビスが所定の位置に収まったら、完全に締めます。



### Step 62-H

次に、キャッチ(62-4)を後部デッキの穴の1つに挿入します。部品がぴったり収まることを確認してください。



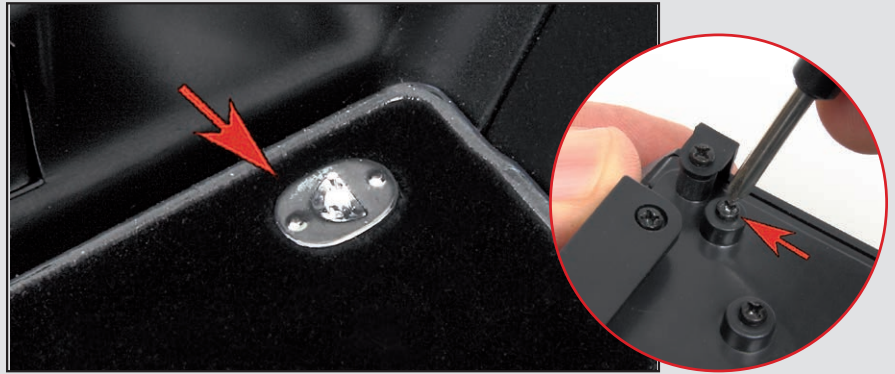
### Step 62-I

キャビンを裏返し、矢印で示された穴をMP05のビス(62-5)で締めます。



### Step 62-J

もう1つのキャッチを後部デッキのもう一方の穴に挿入し、同様に MP05 のビス(62-5)で固定します。



### Step 62-K

写真は後部デッキが取り付けられたところです。



## STAGE COMPLETE



注:ここに示されているモデルはプロトタイプです。



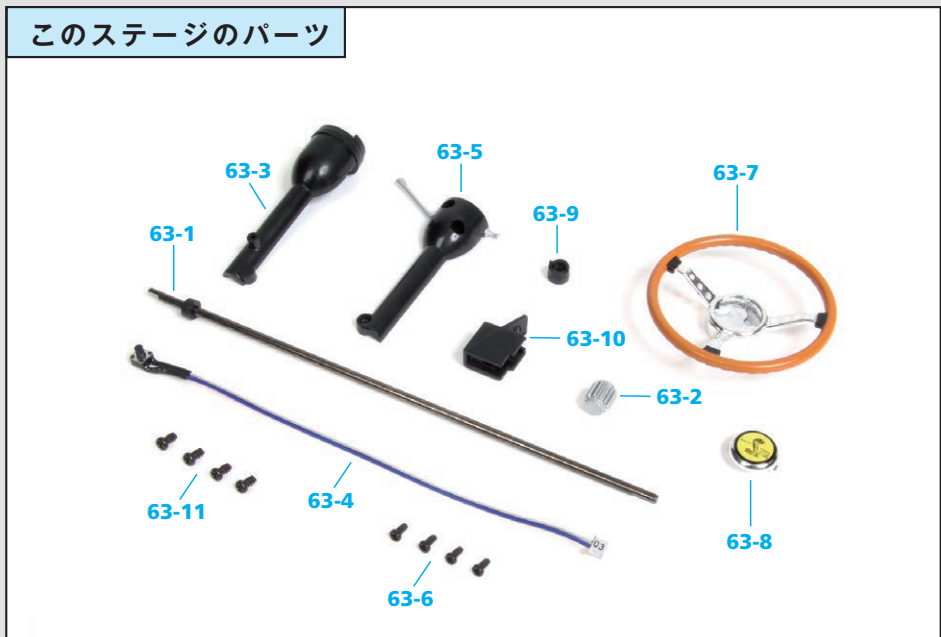


# ステアリングホイールとステアリングコラムを作る

このステージのパーツ

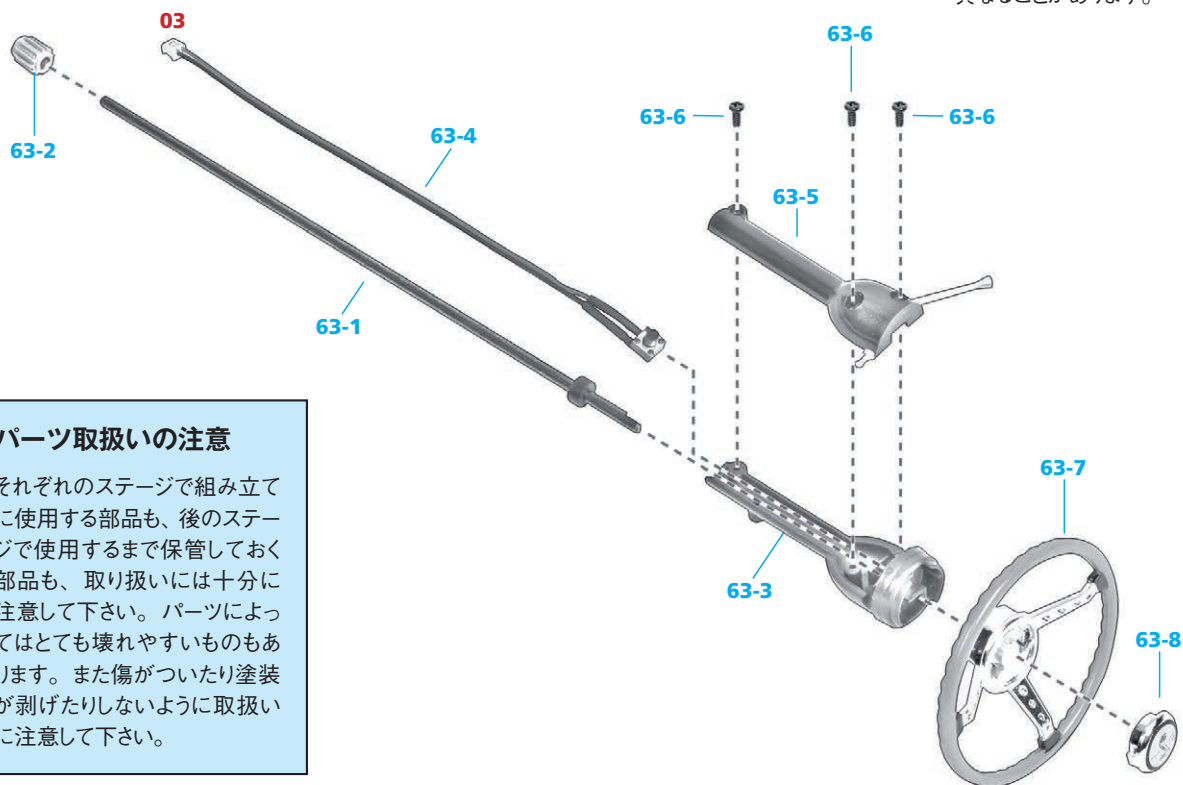
- 63-1 ステアリングロッド
- 63-2 ビニオンギア
- 63-3 ステアリングコラム
- 63-4 ホーンスイッチ(03)
- 63-5 ステアリングコラムカバー
- 63-6 ビス1.8×4mm(MP05)×4
- 63-7 ステアリングホイール
- 63-8 ホーンボタン
- 63-9 ステアリングコラムポスト
- 63-10 ビニオンギアボックス
- 63-11 ビス2.3×4mm(MP01)×4

このステージのパーツ



## 組み立てレイアウト図

注：各パーツの色は写真のものと異なることがあります。



### パーツ取扱いの注意

それぞれのステージで組み立てに使用する部品も、後のステージで使用するまで保管しておく部品も、取り扱いには十分に注意して下さい。パーツによってはとても壊れやすいものもあります。また傷がついたり塗装が剥げたりしないように取扱いに注意して下さい。

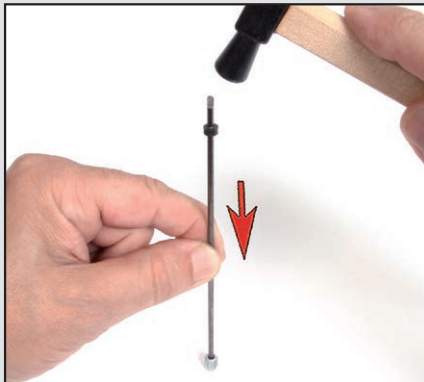
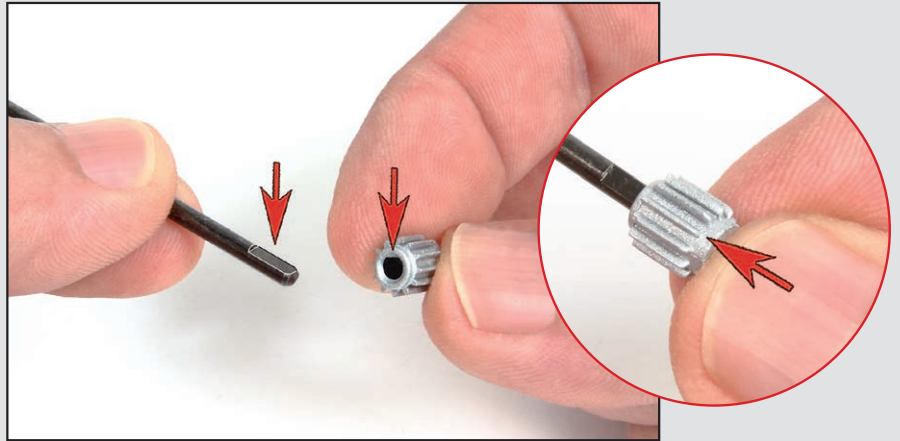


### Step 63-A

写真のように、ピニオンギア(63-2)をステアリングロッド(63-1)の端に挿入します。

#### スペアパーツ

いくつかのビスなど、スペアパーツが提供される場合があります。それらは後で探しやすいようにパーツ記号を記したプラスチックバッグなどに入れて保管しておきましょう。



### Step 63-B

ギアを下にした状態でステアリングロッドを垂直に持ち、ロッドをギアに完全に押し込みます。



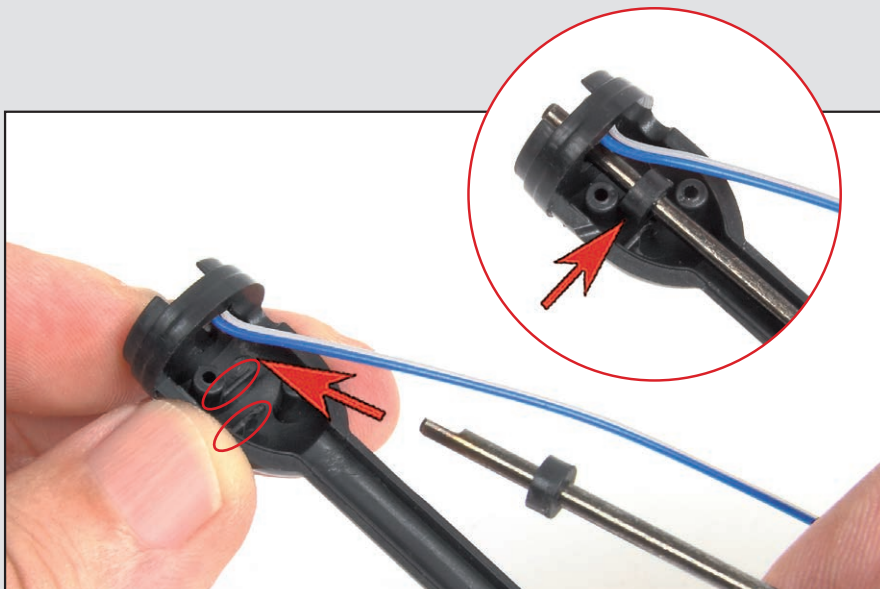
### Step 63-C

ホーンスイッチと伝導線(63-4)をステアリングコラム(63-3)の広い穴に通します。



### Step 63-D

スイッチを矢印で示された通り所定の四角い部分に配置します。



### Step 63-E

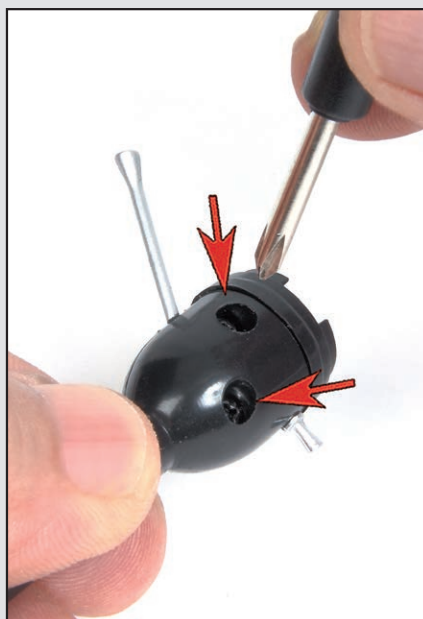
ステアリングロッドの反対側をステアリングコラムに挿入します。挿入写真に示すように、ロッドに取り付けられたリング部が2つの壁の間に収まっていることを確認してください。





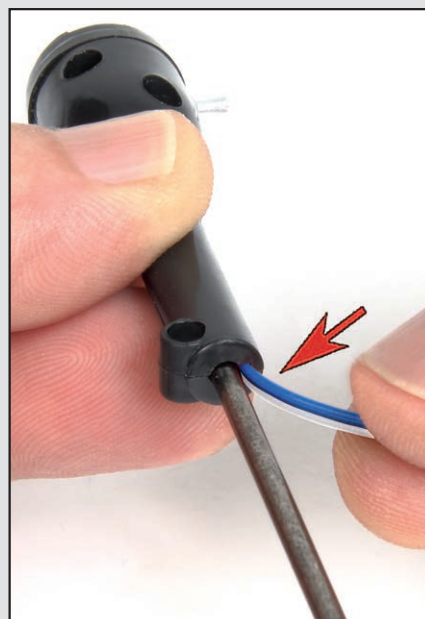
### Step 63-F

スイッチの電導線をステアリングロッドに沿って配線します。



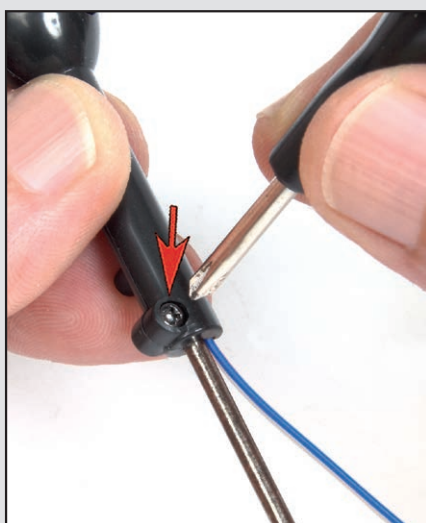
### Step 63-G

ステアリングコラムカバー(63-5)をステアリングコラムの上に置き、2本のMP05ビス(63-6)で示された2つの穴を仮締めします。



### Step 63-H

配線が支柱の端の切り込みに配置されていることを確認します。必要に応じて配線の位置を調整してください。



### Step 63-I

3本目のMP05ビスでコラムの端の穴を締め、その後に最初の2本を完全に締めます。



### Step 63-J

次に、端の平らな部分(右矢印)がレバー(左矢印)の位置に合うまでステアリングロッドを回します。



### Step 63-K

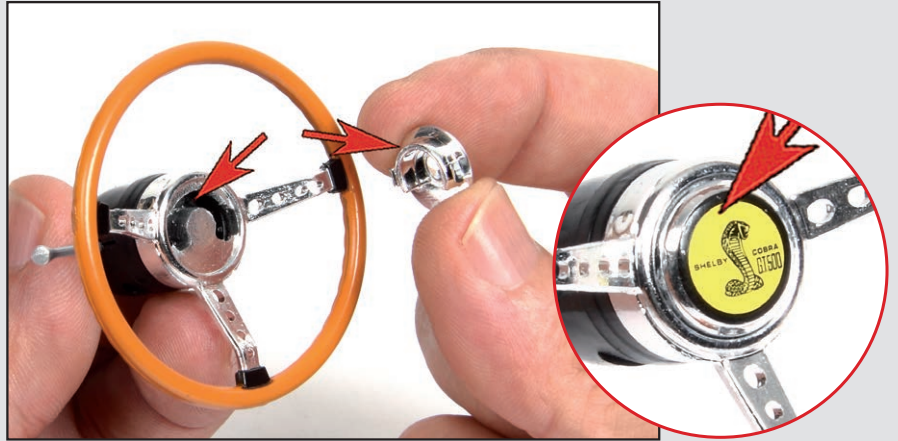
次に、ステアリングホイール(63-7)の穴をロッドの端に合わせ、所定の位置に押し込みます。



## Step 63-L

ホーンボタン(63-8)をステアリングホイール中央の穴に差し込み、正しく取り付けられていることを確認します。モデルが完成した時には、ホーンボタンが押されるとホーンが鳴るようになります。

**【重要】**拡大画像のホーンボタン矢印部を押して、プッシュスイッチのクリック感があることを確認してください。

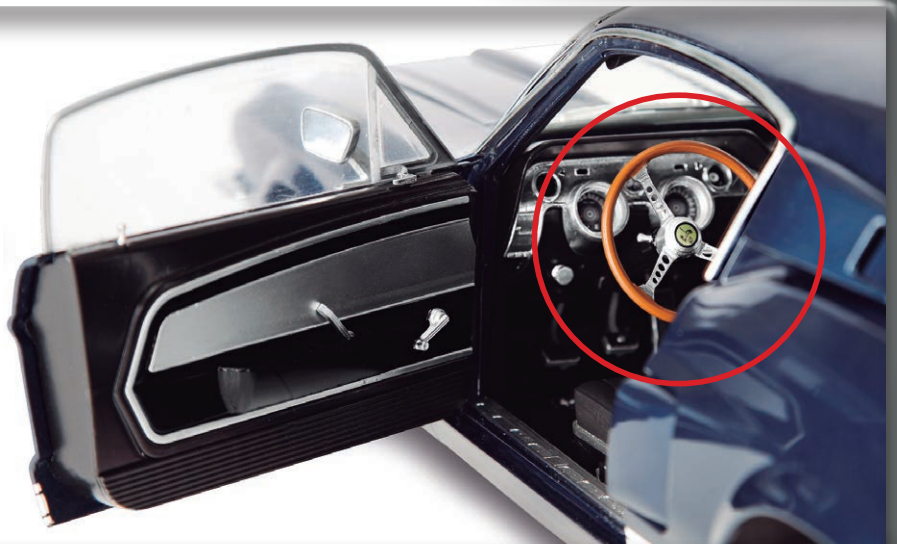


## Step 63-M

ステアリング完成時の外観です。パーツ(63-9)、(63-10)および(63-11)は、次の段階で使用されるので無くさないように保管してください。



## STAGE COMPLETE



注:ここに示されているモデルはプロトタイプです。





# スタアリングホイールと スペアホイールを作る

このステージのパーツ

64-1 スペアホイール

64-2 タイヤ

## パーツ取扱いの注意

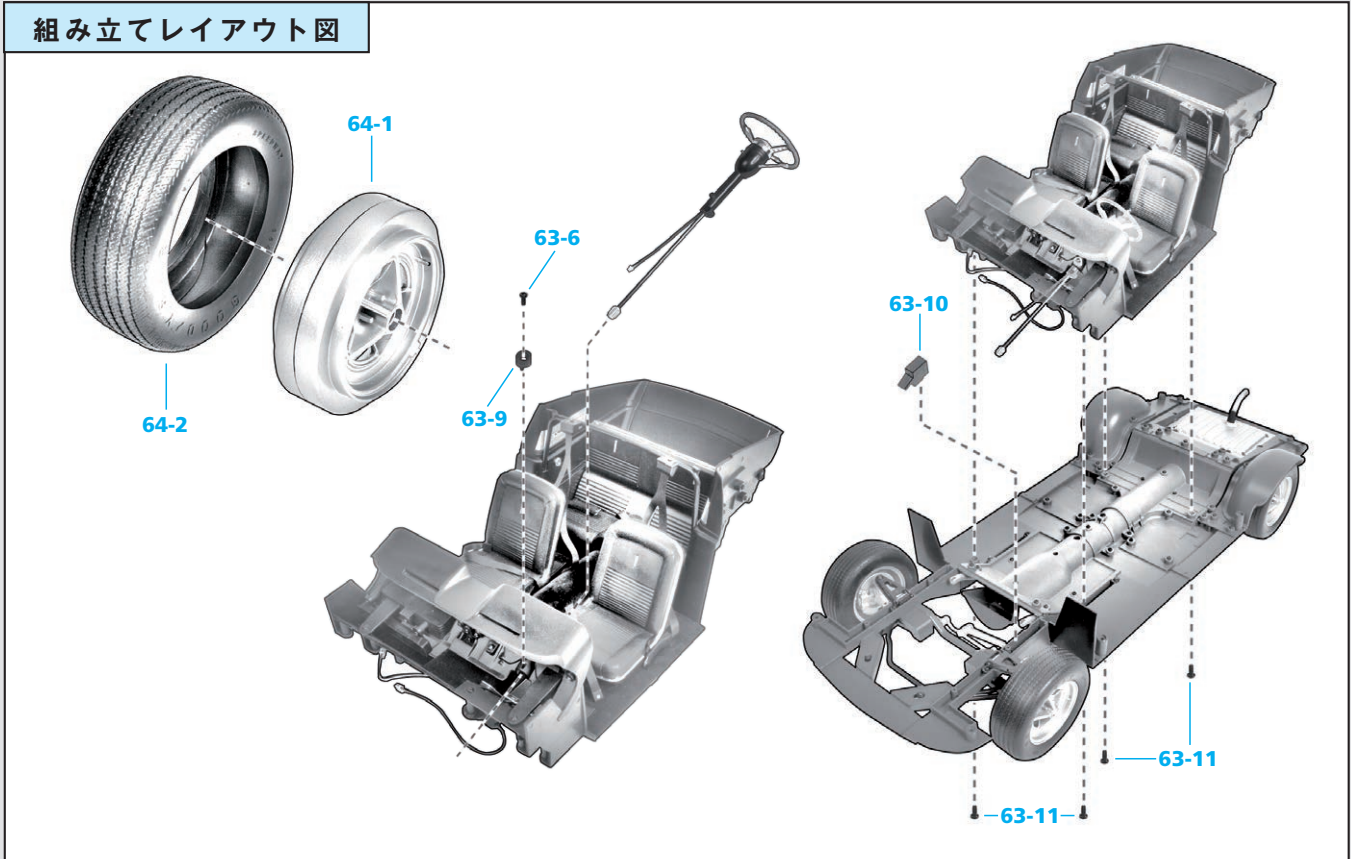
それぞれのステージで組み立てに使用する部品も、後のステージで使用するまで保管しておく部品も、取り扱いには十分に注意して下さい。パーツによってはとても壊れやすいものもあります。また傷がついたり塗装が剥げたりしないように取扱いに注意して下さい。

このステージのパーツ



注：各パーツの色は写真のものと異なることがあります。

## 組み立てレイアウト図





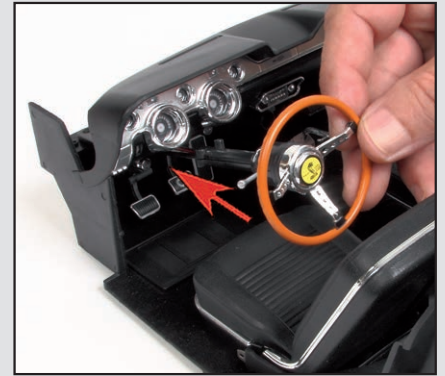
### Step 64-A

以前のステージで行ったように、タイヤ(64-1)を温め柔らかくしてから、ホイール(64-2)に取り付けます。



### Step 64-B

タイヤをホイールに正しく取り付け、タイヤが両側で均等に収まるようにします。タイヤを冷まして硬化させるために、しばらく置いておきます。

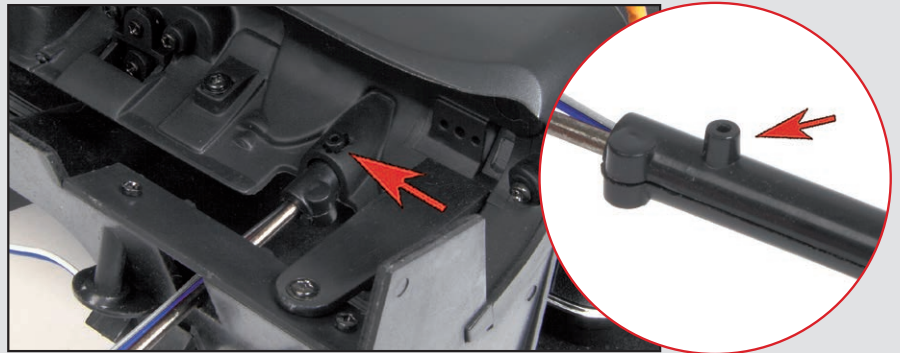


### Step 64-C

ステアリングホイールとキャビンを用意します。キャビン前面の四角い穴にステアリングロッドを挿入します。

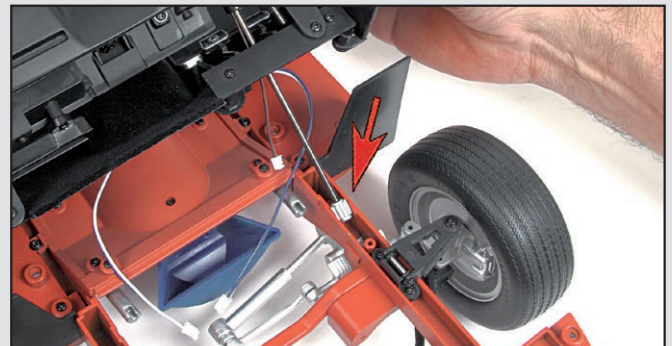
### Step 64-D

コラムカバーには、ダッシュボードの対応する穴に収まる突起部があります(挿入写真)。この突起部をしっかりと穴に押し込みます。



### Step 64-E

ダッシュボードの穴の上にステアリングコラムポスト(63-9)を置き、対応する穴にピンを差し込みます。ポストをMP05ビス(63-6)で固定します。



### Step 64-F

キャビンをシャーシの上に持ち、ピニオンギアをシャーシの溝の中に矢印の方向に入れます。





### Step 64-G

写真のように、ステアリングホイールを「中立」位置に回します(写真下矢印)。また、ホイールがまっすぐになるようにホイールの位置を調整します(写真上矢印)。

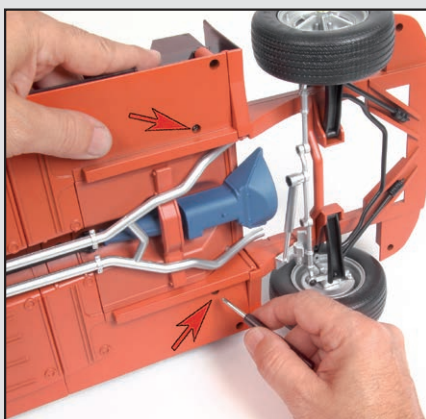
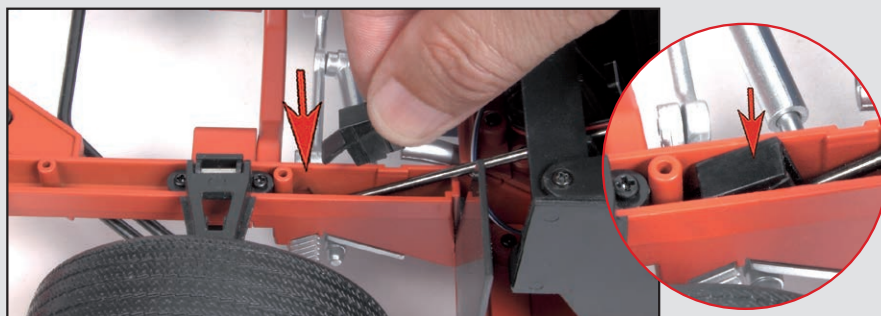


### Step 64-H

**【重要】**作業を続ける前に、ステアリングラックがフレームとステアリングボックスの間に収まっているように取り付ける(右上拡大写真参照)。その後ステアリングピニオンがステアリングラックとかみ合っていることを確認してください。

### Step 64-I

前号に付属のピニオンギアボックス(63-10)を取り出し、それをシャーシフレームのピニオンギアの上に置きます。ボックスをフレームに押し下げます。



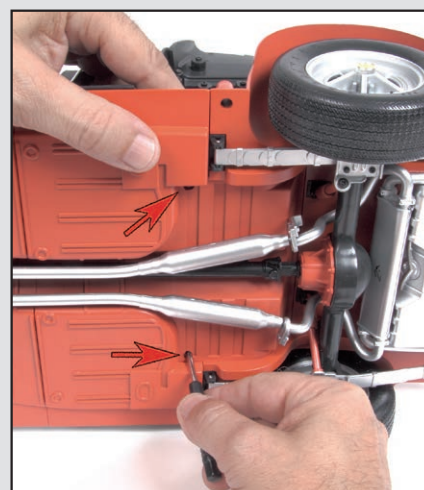
### Step 64-J

キャビンフロアを保持しながらシャーシを裏返し、前号に付属の2本のMP01ビス(63-11)で固定します。



### Step 64-K

キャビンの後部の突起部がシャーシの対応する穴に配置されていることを確認してください。



### Step 64-L

キャビンを所定の位置に固定したまま、フレームを裏返して、矢印で示された2つの穴をMP01ビス(63-11)で締めます。



## Step 64-M

写真はキャビンがシャーシに取り付けられたところです。スペアホイールがトランクのどこに収まるかもわかります。

### スペアパーツ

いくつかのビスなど、スペアパーツが提供される場合があります。それらは後で探しやすいようにパーツ記号を記したプラスチックバッグなどに入れて保管しておきましょう。



## STAGE COMPLETE



注:ここに示されているモデルはプロトタイプです。





# 後部パーティションを作る

このステージのパーツ  
65-1 後部バルクヘッド

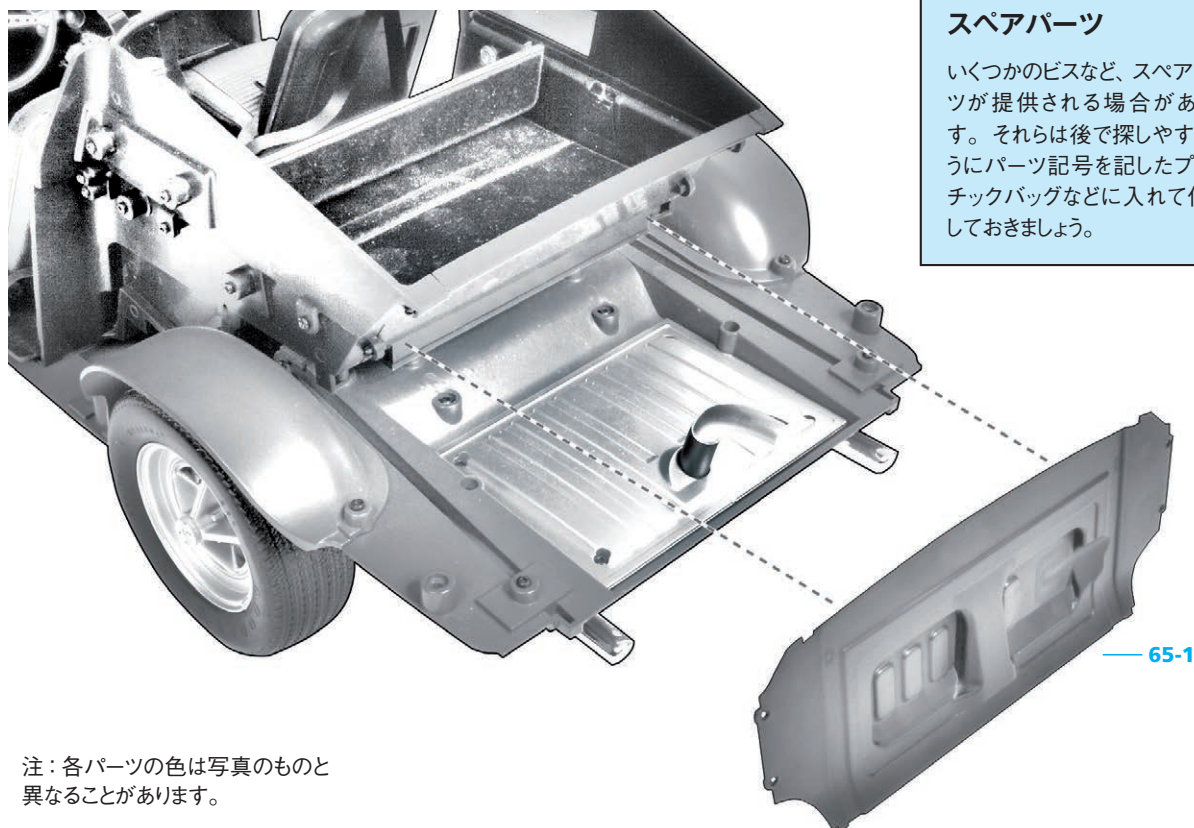
## パーツ取扱いの注意

それぞれのステージで組み立てに使用する部品も、後のステージで使用するまで保管しておく部品も、取り扱いには十分に注意して下さい。パーツによってはとても壊れやすいものもあります。また傷がついたり塗装が剥げたりしないように取扱いに注意して下さい。

このステージのパーツ



## 組み立てレイアウト図



## スペアパーツ

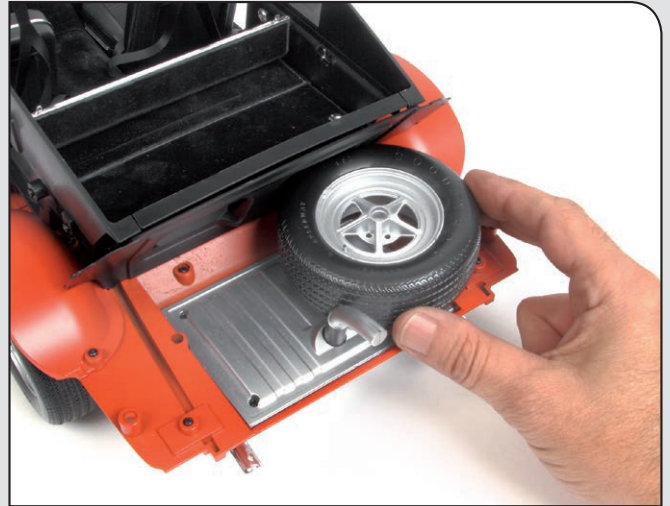
いくつかのビスなど、スペアパーツが提供される場合があります。それらは後で探しやすいようにパーツ記号を記したプラスチックバッグなどに入れて保管しておきましょう。

注：各パーツの色は写真のものと異なることがあります。



### Step 65-A

写真のように、後部バルクヘッド(65-1)を取り、キャビンの後ろに持っていきます。まだ取り付けられていないのですが、ここでは配置場所のみ示しています。



### Step 65-B

この写真はトランクの右側にあるスペアホイールの位置を示しています。

## STAGE COMPLETE



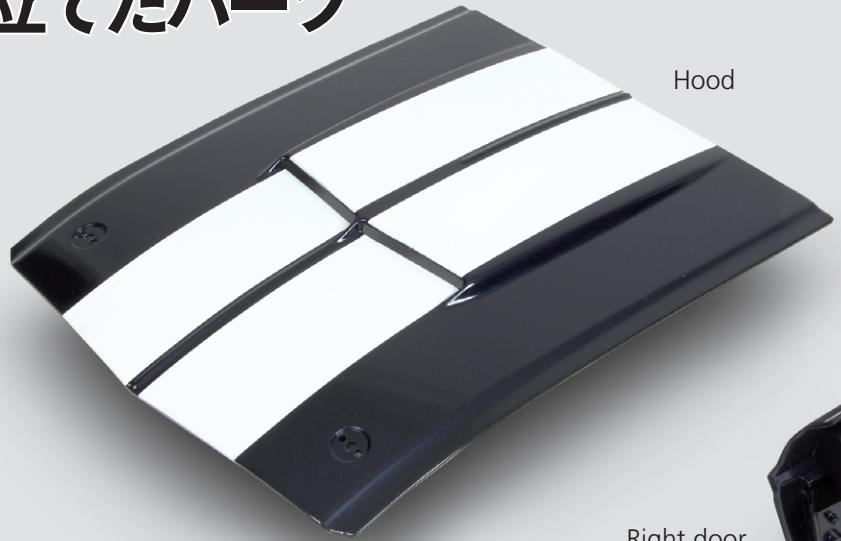
注:ここに示されているモデルはプロトタイプです。





## ここまで組み立てたパーツ

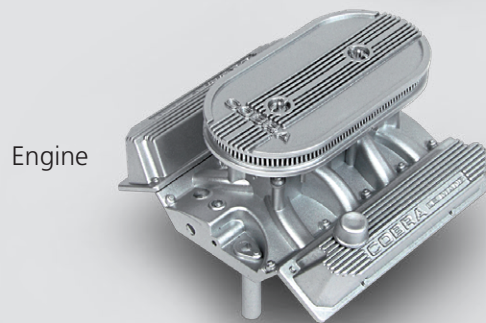
この見開きページには、  
これまでに組み立てた  
フォードマスタングシェル  
ビーGT-500のパーツが  
示されています。



Hood



Right door



Engine



Front





Spare wheel



Rear bulkhead



Left door







# トランクサイドパネルを作る

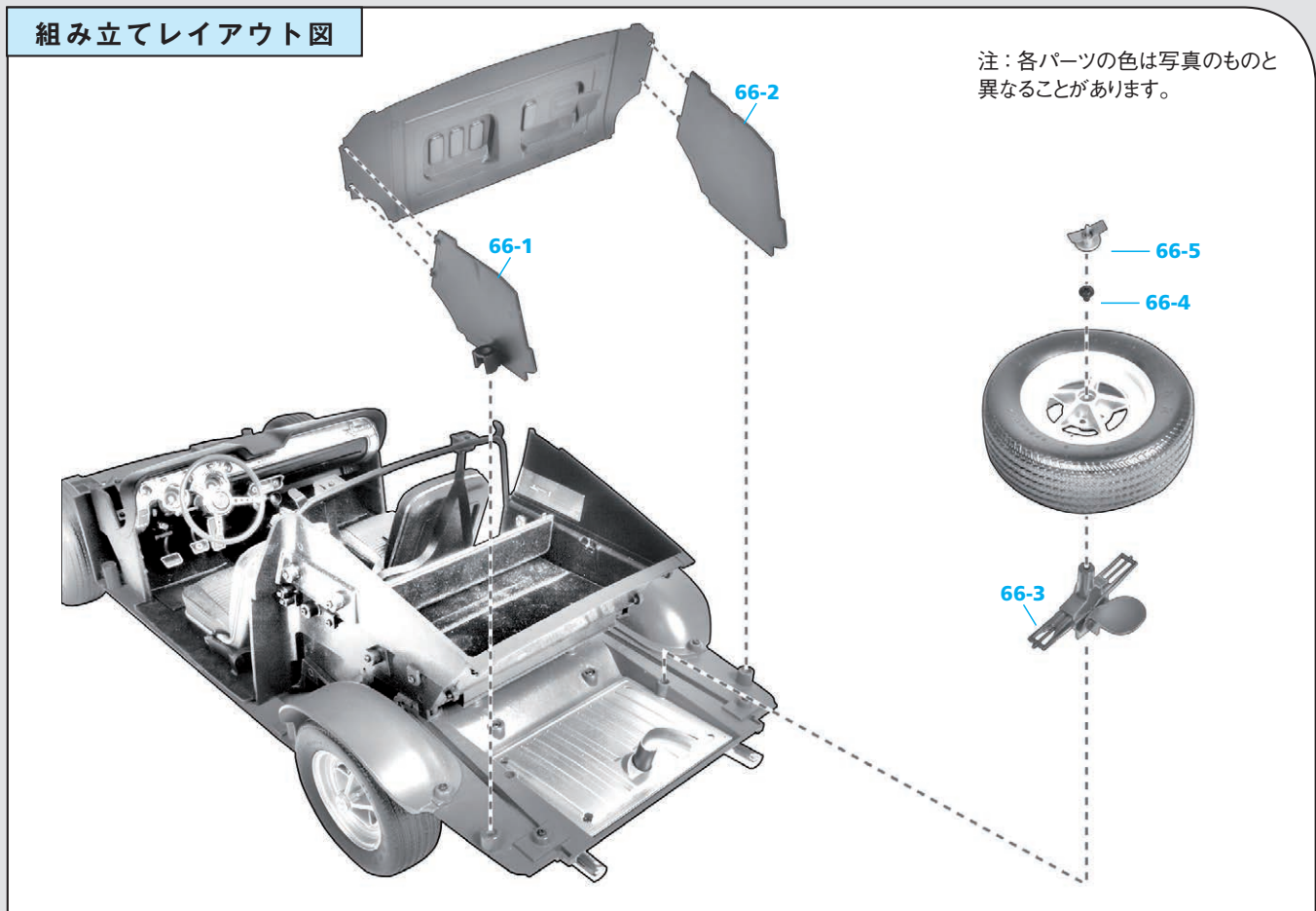
このステージのパーツ

- 66-1 左側トランクサイドパネル
- 66-2 右側トランクサイドパネル
- 66-3 ジャッキ
- 66-4 2.3 × 3ビス(MP03) × 1
- 66-5 スペアホイールロックナット

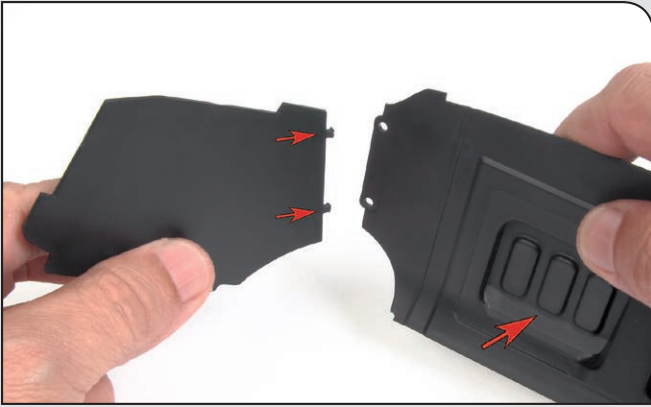
## このステージのパーツ



## 組み立てレイアウト図

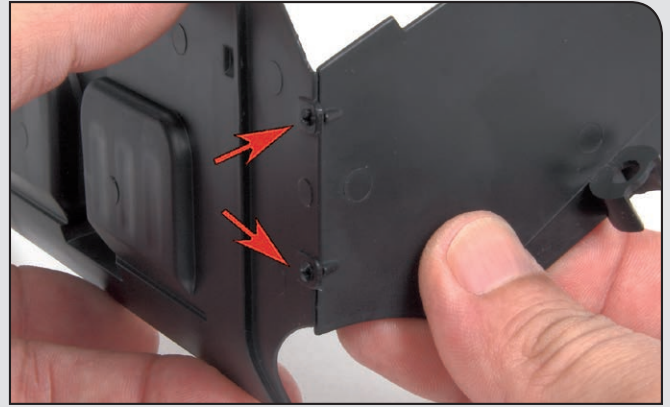


注：各パーツの色は写真のものと異なることがあります。



### Step 66-A

左トランクサイドパネル(66-1)の突起部を後部バルクヘッド(65-1)左側の穴に合わせます。



### Step 66-B

突起部を穴に押し込みます。



### Step 66-C

右側トランクサイドパネル(66-2)の突起部を後部バルクヘッド右側の穴に押し込みます。



### Step 66-D

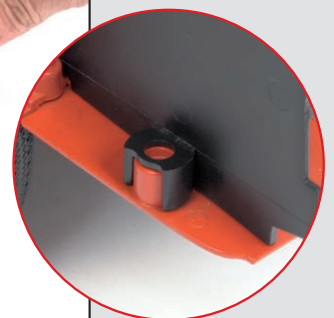
組み立てたトランクを後部シャーシに組み込みます。

### Step 66-E

トランクサイドパネル外側にあるタブ穴をシャーシの突起部に差し込みます(挿入写真参照)。

#### スペアパーツ

いくつかのビスなど、スペアパーツが提供される場合があります。それらは後で探しやすいようにパーツ記号を記したプラスチックバッグなどに入れて保管しておきましょう。







### Step 66-F

スペアホイールを準備し、ジャッキ (66-3) をホイールの中央の穴に差し込みます。



### Step 66-G

ジャッキを所定の位置に固定したままホイールを裏返し、MP03のビス (66-4) で固定します。



### Step 66-H

スペアホイールロックナット (66-5) をホイールに差し込みます (矢印)。



### Step 66-I

ジャッキの突起部をシャーシの穴に合わせます。



### Step 66-J

ホイールを押し込みます。



## Step 66-K

写真はトランクサイドパネルとスペアホイールが取り付けられたところです。

### パーツ取扱いの注意

それぞれのステージで組み立てに使用する部品も、後のステージで使用するまで保管しておく部品も、取り扱いには十分に注意して下さい。パーツによってはとても壊れやすいものもあります。また傷がついたり塗装が剥げたりしないように取扱いに注意して下さい。



## STAGE COMPLETE



注:ここに示されているモデルはプロトタイプです。